

接合科学研究所 女性の会(JWRI 女会)

梅田 純子

接合機構研究部門 複合化機構学分野 准教授

2018年10月12日(金)昼休みに第5回 JWRI 女会 (JWRI 女会 1周年記念) が開催され、30名の女性教職員と2名の女子学生が参加しました。まず、初めての参加となった事務室職員3名の自己紹介に続き、自称・接合研アンバサダーの元接合研事務職員から近況報告がありました。

次に、先月発生した台風21号で数日間停電被害にあった2名の職員から、停電時の状況や対応策について生の声を聞きました。前回の JWRI 女会で地震対策について話し合いましたが、短期間のうちに大型台風の被害にあうとは誰もが思っておりませんでした。いつ起こるか分からない自然災害について、他人事と思わずに日ごろの備えや心構えが大切であると、改めて気がつかされました。

続いて、JWRI 女会メンバーの対外活動報告が行われました。M1 学生より日経ウーマノミクスにおける発表報告と得られた経験、梅田からハンドメイドフェスの開催報告、技術職員より学内技術研究会発表報告が、それぞれ行われました。また、接合研の広報活動に携わるメンバーから、接合研のポスターに込められた接合・溶接に対する熱き想いを聞き、新たな視点でポスターを見るようになりました。お互いの活動報告を聞き「JWRI 女会メンバーが積極的に大阪大学に貢献している様子が分かり、自分のことのように嬉しい」「接合研を深く知ることができた」というコメントが寄せられ、JWRI 女会メンバー同士の相互理解が広がり、さらなる協力体制が促進されていると実感しています。

